

熱田白鳥の歴史館

尾州白鳥湊之図 ～木材産業発祥の地～

熱田白鳥公園周辺には、かつて白鳥貯木場(水中貯木場)がありました。

江戸時代、木曾や飛騨の山で切り出した木材は木曾川や飛騨川を流送され、名古屋(熱田)までおよそ300日をかけて運ばれていました。

昭和45年の白鳥貯木場

尾張 熱田

熱田白鳥
官倉

白鳥湊の図

絵:木曾式伐木運材図会
(1856(安政3)年)

元伐之図

鴨浮之図



ひーのん

1610年、名古屋城築城に際して、広島藩主、福島左衛門太夫正則を総奉行として、堀川が開削されるとともに、木材などの材料置場や船置場として大池が掘られました。

この大池が白鳥貯木場のはじまりです。

熱田白鳥の歴史館は、"木材産業発祥の地"とされる熱田白鳥の歴史や、これからの木材利用などを、写真・絵巻(複製)や映像等でご覧いただけます。



開館は、平日9時～16時の間で見学ができます。また、様々な学習の場としてご利用いただけます。

農林水産省

(裏面をご覧ください。)



生涯学習として

展示館には、昭和初期の貯木場の動画や写真、架線集材のジオラマのほか、日本の森林・林業の現状、木材の様々な利用方法をご紹介しますパネルや、集成材等の見本、薪・炭も展示しています。

総合学習やセミナー、環境教育、歴史学習の場として、子供さんからご年配の方の生涯学習までご利用いただいています。

木工クラフトや木の温もりを感じる「まあるい積木」で、小さなお子さんも安全に遊んでいただけます。



小学校の総合学習として



小学生の自由研究として



架線集材ジオラマ



スーギー



中学生の体験学習として



企業やNPOのワークショップとして



集材機の運転体験



大学生の研究ゼミとして



みんなで工作！木工クラフトコーナー



カラマッキー



地下鉄 名城線 神宮西駅下車 4番出口 徒歩10分
 " 名港線 日比野駅下車 1番出口 徒歩15分
 市バス 熱田巡回左回り 金山南口(2番のりば) → 熱田生涯学習センター下車 徒歩2分

【お問い合わせ】

名古屋市熱田区熱田西町1-20
 中部森林管理局名古屋事務所

TEL:052-683-9206

開館は、月～金
 (祝日、年末年始除く)

9時～12時

13時～16時

